

## 8-4-34 マネジメントシステム委員会

### 1. 主な活動の記録

#### (1) 委員会の運営方針

「システム改善」「環境配慮」「PFI」「PM」「アセットマネジメント（以下、「AM」と記す。）」及びの5つの専門委員会により、広くマネジメントの実効性向上と普及拡大を目指し、管理、業務の両面から活動を進めた。

委員会の活動目的は次の5点に関連する調査・研究および広報とした。① マネジメントシステムの実効性向上、② 環境配慮の推進、③ PFI/PPP 市場拡大・啓発活動の取り組み、④ CM/PM 関連技術の向上・周知とマネジメント領域の拡大への取り組み、⑤ AM の社会実装への取り組み。

#### (2) 委員会の開催

委員会は11回開催した。

#### (3) 白書ならびに要望と提案

「建設コンサルタント白書」で複数パートを執筆した。また、「要望と提案」においては「人材確保・育成、新たな事業推進形態の環境整備」の原稿を作成した。

#### (4) マネジメントセミナーの開催

新型コロナウイルス感染症蔓延のため、昨年同様にオンラインセミナーとして開催した。

a) 開催日：令和3年9月3日（金）

b) 配信場所：集合会場からの高品位なライブ配信（後日、見逃し配信あり）

セミナー実施内容は、「PPP/PFI の政策動向と事例紹介」、「CM方式の更なる活用に向けて」、「環境配慮経営の実践に向けて」、「マネジメントシステムの効果的運用に向けて」及び「AMの社会実装に向けて」の全5講で、会員参加は363社1,167名、発注者は17名と合計1,184名の参加をいただいた。アンケート調査結果によれば、各セッションとも高い評価を得て、「非常に役立つ」、「役に立つ」との回答が94～99%、また99%以上の方々から今後の継続開催の要望があった。

#### (5) PFI 専門家派遣、PFI セミナーの開催等

PFI 専門委員会では、内閣府の協力依頼に基づく地方自治体への講師派遣に9件対応した。2月には内閣府 PPP/PFI 推進室と意見交換会を昨年度に引き続き開催した。また PFI セミナーを録画配信方式で行い、3月に協会 HP へ掲載した。

#### (6) PM セミナーの開催など

PM 専門委員会では、6月に地方公共団体（829団体）に対して CM ニーズ調査を実施した。また PM セミナーを1月にライブ配信で開催し、426名が参加し好評を博した。

#### (7) 環境配慮の手引き更新、アンケート実施等

環境配慮専門委員会では、「環境配慮の手引き」を環境配慮経営の視点で改訂し2021年版とした。また、技術者や企業代表者に環境配慮経営に関するアンケートを行った。11月に日本アセットマネジメント協会（JAAM）でSDGsやグリーンインフラへの取り組みに関する論文を発表し、1月には「カーボンニュートラル」等をテーマとした講演会をライブ配信で開催した。

#### (8) マネジメントシステムに関する勉強会開催等

システム改善専門委員会では、ISO 認証に関する企業アンケート等の実施、日本アセットマネジメント協会（JAAM）への論文発表、「QMSの実効性向上のヒント～CRMを学ぶ～」と題した勉強会を2月に開催した。

#### (9) AM に関する意識調査等

AM 専門委員会では、12月に国民の AM に関する認知度等の調査を実施、1月下旬に協会会員企業への AM に関する意識調査を実施。

#### (10) その他の活動

未来塾の下で事業促進 PPP ワーキングを国と開催した。また、土木学会（ISO 対応特別委員会）への参加する他、JAAM の活動にも協力している。

### 2. 次年度の活動について

引き続き、それぞれの専門委員会活動を通して会員企業へのマネジメントシステム等の最新情報の提供や事業の啓発及び拡大に努める。

（マネジメントシステム委員会委員長 畔柳 耕一）